

令和4年4月28日

4月も終わりが近づき、暑い日も出てきました。4月中旬くらいから、「早くクールビズにしてー」という声も聞くようになり、しかしまた少し寒くなり、三寒四温の中で徐々に気温も上がっていくのだなあと実感しております。気温の上昇とともに、世の中の物価も上がっているような、そんな錯覚もある今日この頃、いろんな物の値段が上がっている中で、私の印象に残っているのは、「うまい棒」でして、4月から10円から12円に値上げということで、先日スーパーのお菓子コーナーで確認したら、確かに上がっていました。

「うまい棒」といえば、駄菓子の王様みたいなものでした。もう40年程前になりますか、私が小学生の頃、遠足のおやつとして、当時は先生から「合計200円までね」と言われ、いろんな組み合わせを考えながら、「うまい棒」は重宝しましたね。私はアポロというチョコレートが好きで、それが100円くらいするので、残り100円をどういう組み合わせでおやつセットとして完成させるか、悩む中で「うまい棒」は活躍しました。

さて、「うまい棒」の値上げ、世の中の受け止め方はどうなんだろうと探ってみますと、皆さん結構あたたかい目で見られてまして、「40年以上10円でがんばってきたんだから仕方ないよね。今までの努力に感謝」とか「12円と言わず15円とか20円とかにすればいいのに」等、肯定的意見が多数でした。いやあ羨ましいですね。我々の業界で料金を2割上げようもんなら、「アホか、ふざけんな」と一蹴されるわけで、ましてや5割増しや2倍なんぞ言おうもんなら、反応が恐ろしくて……。しかし、「うまい棒」は肯定的に捉えていただける。これは、「うまい棒」にそれだけの付加価値があるんだと思います。少々高くなっても買っていただけるということは、お客様がそれだけの価値を認められているということなんですよ。

私が本日着ているワイシャツ、これは当社のお客様の生地で作られたものなのですが、速乾で夏は涼しくクールビズに適していることはもちろんのこと、冬も暖かく、早朝の寒い中で着ても「冷たい！」というのがなくてむしろ暖かく感じるくらいの優れたものでして、価格もリーズナブルなんです。これだったら少々価格が上がっても買うよなあと思ってしまいます。つまり、付加価値が高いってことですね。

ということは、当社も、付加価値の高いサービスを提供すれば、料金を上げてもお客様に納得いただけるんじゃないでしょうか。先日、幹部会議を行い、よりよいサービスとは何かと問いました。これから各課でも課のミーティングがあるかと思えます。その時、課長さんから、このよりよいサービスについて説明があるでしょう。ぜひ、この機会に、各課内でよりよいサービスについて話し合っていたいただきたいと思えます。